

会 議 録	
会議名	令和 6 年度第 3 回在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会
日 時	令和 6 年 9 月 25 日（水） 13 時 30 分～14 時 30 分
会 場	グーグルミートWEB会議
参加者	【会 長】高橋公一先生（みさと中央クリニック） 【副部長】三瓶裕之（三郷ケアセンター） 【委 員】山本洋子（ファミリーケアみさと）、川津清和（みさと協立病院居宅介護支援事務所）我妻祐哉（三郷中央総合病院）、中橋二郎（におどり薬局）、光井絵理（地域包括支援センターみさと中央） 【サポートセンター/三郷市医師会】藤井なほ美、川島幸道 【市事務局】小笠原郷太、小林碧 （敬称略）
検討課題	1. スケジュール 2. 研修実行内容
内 容	1. スケジュール 第 1 回部会 令和 6 年 6 月 26 日（水）13：30～（WEB 会議） 第 2 回部会 令和 6 年 7 月 24 日（水）13：30～（WEB 会議） 第 3 回部会 令和 6 年 9 月 25 日（水）13：30～（WEB 会議） 第 4 回部会 令和 7 年 2 月（WEB 会議）予定 今年度の評価は研修会日 3/1 研修後に行う。 1. 今年度の研修内容について ■多職種向け ACP 研修会 日 時：令和 7 年 3 月 1 日（土）14：00～15：30 場 所：三郷中央におどりプラザ 3 階会議室 全面 方 法：会場と WEB（Zoom）配信のハイブリット型 内 容：三郷在宅サービス ACP の現状 2 名の事例発表者とグループワーク 発表者：三郷中央総合病院リハビリテーション 須田 啓 みさと協立病院居宅介護支援事務所 川津清和 司 会：三郷ケアセンター 三瓶裕之 GW 総括：みさと中央クリニック 院長 高橋公一先生

	・WEB 配信について WEB 配信担当は前回同様に首藤さんになりました。 Zoom アカウントを借りて WEB グループワークについては 当日、操作を川島が担当することになりました。 2. 実行案 3. 内容について ①テーマを何にするか 「三郷在宅サービス ACP の現状（仮）」 委員より良いテーマがあれば考えてもらう。 ②研修の仕方 ・事例＋グループワーク ・グループワーク 1 グループ 4 名（5 名） 50 名として 12 グループを想定 事務局が事前にグループ分け （グループ番号とグループ内番号の割り振り） と役割の割り振り（当日グループ内番号で知らせる）を行う。 欠席の番号がある場合は次の番号が役割（進行役・書記・発表） を行う。 「流れ」 (1) 開会挨拶と委員の紹介（三瓶） 3 分 (2) 事例発表 事例① 三郷中央総合病院リハ 須田 啓 （各 7 分程度） 事例② みさと協立病院居宅 川津清和 15 分 ※我妻さんの代わりの方が発表になる予定 (3) 説明 （三瓶） 5 分 ・グループワークの仕方 自由討論。 ・各グループにファシリテーター（委員）が見回りに 行く事を伝える。 ・役割、時間配分、ワークシート、発表 (4) グループワーク 事例① 15 分 事例② 15 分 「ファシリテーター（アドバイザー、進行補助）」 各委員は各グループについて貰う （参加者の人数が決まってから割り振ります） WEB はパソコンを利用してそれぞれまわってもらう。 担当 我妻、山本、三瓶 グループワーク時間 15 分
--	--

	(アイスブレイク 4 分／意見 10 分 (1 名 2 分) ／まとめ 1 分) (5) 発表 (高橋先生) 事例① 1～3 グループ (各 2 分) 8 分 (予備 2 分) 事例② 1～3 グループ (各 2 分) 8 分 (会場 2 名、WEB1 名を想定) 16 分 (6) 意見交換＋総括 (高橋先生) 20 分 グループワーク発表についての意見交換、グループワーク総括 (7) 閉会の言葉 (三瓶) 1 分 「時間短縮方法」 ・ 予め、事務局がグループ分け、各役割の選任を決めておく - 役割 (進行役・書記・発表) 「発表について」 ・ まとめの提出は会場についてはする。WEB はグーグル - 共通ツール (お試し使用) での提出とする。(使用可能の方のみ) ③報酬について ・ WEB 配信業者 111,370 円～ ・ 発表者、 10,000 円 (作成料 8,000 円／交通費 2,000 円) ・ 司会・委員報酬 5,000 円 (講演料 3000 円／交通費 2000 円) 振り込み依頼の用紙 (事業所支払) を MCS で配る。 R7 年 3 月までに支払いたいのので、ご記入、ご協力お願いします。 また当日現金渡し (個人支払) の場合は事務局へ連絡を貰う。 (税金を引いての金額のお渡しとなる) ④その他 ・ 発表内容パワーポイントを作成完了したら MCS で共有する - 事前に参加者へ配布しても良いかの確認をする。 ・ チラシの作成。研修会 1 か月半まえには FAX、MCS にて通知 【委員の意見】 ・ 参加人数によって総合時間も変わってくると思う。少し時間を超えてしまかも知れないが、1 時間 30 分で良いと思う。グループワークについて、時間が短く、長れ、形式を作った場合、意見が出しづらくなったり、止まったりしないだろうか。自分事業所などに重ねて、自由に考えて貰ったほうが良いのではないかな。 ・ 時間がタイトであり、形式化したテーマを決めて誘導した形になると全体的に 2 時間 30 分～3 時間くらいの研修になるのではないかな。自由に論点を任せて話し合ってもらおうという形で、研修成果として最終的な
--	--

	成果物を求めるものでなく、意見交換会という形で良いかなと思う。 1 グループは 4 名でないと話せない方が出るかもしれない。1 時間半で行い、現場の参加者次第で時間が押しても良いかなと思う。 ・自由な意見交換会という形で色々な意見が聞ければよいです。 ・駆け足になると思うが、総時間 1 時間 30 分で良いと思う。 事例を続けてグループワークする流れも自由に話し合っ貰う形も良いと思う。 ・WEB の GW を経験してきて、最初立ち上がった時に誰から話すか、時間がかかった様子があるので 15 分という時間を考えたら、一番最初に委員の人が介入して口火を切って貰ったら良いと思う。話し始めたら、スムーズにいくと思うのでそういった関わり方をすれば進行も上手くいくと思う。 ・皆さんの意見を聞いて意見交換という形で話して貰えば良いと思う。
結 論	1. 研修内容： ■三郷市多職種向け ACP 研修会 テーマ：三郷市在宅サービス ACP の現状（仮） 日 程：令和 7 年 3 月 1 日（土） 時 間：14：00～15：30（1 時間 30 分程度） 場 所：三郷中央におどり会場 3 階会議室 全面 9 時～17 時 方 法：会場と Zoom のハイブリット型 内 容：2 名発表者＋グループワーク 発表者：①三郷中央総合病院リハビリテーション 技術科 訪問リハ担当 作業療法士 須田 啓 ②みさと協立病院居宅介護支援事務所 居宅介護支援専門員 川津清和 (1 名につき 5～7 分、合計 15 分) 司 会：三郷ケアセンター 三瓶裕之 総 括：みさと中央クリニック 高橋公一先生 ※研修の流れ、報酬、その他、について了承。 ※3/1 研修後、各委員は今年度の研修部会の評価をして貰う。 2. 今後の事について ・今後の事は MCS にて委員と相談する。 ・発表者は事例スライドを MCS に上げて貰い共有する。

	・発表者はワークシート④（各事例の簡易版）に修正があれば直してもらう。 ・気付いた事、アイデア等ある場合は MCS で連絡して貰う。 3. 次回開催 未定（令和 7 年 2 月ごろ） 第 4 回研修部会 13：30～ WEB 会議 日程は高橋先生とご相談の上、後日 MCS でお知らせする。 内容：研修会の詳細と確認。
--	--